

本日ここに、令和5年12月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄御多用の折にもかかわらず、御参集いただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

月日の経つのは早いもので、今年も残すところあと1か月となりました。

この1年を振り返ってみますと、依然と続くロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとイスラム組織ハマスによる紛争や円安による物価の高騰が進み生活への影響が大きなものとなっております。こうした中、国においては内閣支持率が急落し、物価高騰に対する経済対策への遅れが懸念されます。一方、新型コロナウイルス感染症が感染法上の2類から5類に引き下げられたことにより、産業まつり等の各種事業が平常どおりの開催となり、5年ぶりに町民の皆様の笑顔を間近で拝見することができ、心より嬉しく存じます。

これから年の瀬を迎え、何かと慌ただしい時期となります。議員各位、町民の皆様にはくれぐれも御自愛の上、輝かしい新年をお迎えくださるよう御祈念申し上げます。

それでは、12月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【総務課】

はじめに、総務課関係についてであります。効率的な行政運営を行うことを主眼として、より一層の町民サービスの向上と優先的に取り組む必要がある課題を解決するため、段階的に組織改編を行ってまいりました。

令和6年度は、平成31年3月に策定した横芝光町土地利用ビジョンの重点戦略を具現化、加速化させるため、適切な部署へ事務分掌を分けるべく本議会におきまして「横芝光町行政組織条例の一部を改正する条例の制定について」を提案させていただきました。

また、本年8月には人事院から、10月には千葉県人事委員会から、それぞれ国家公務員、千葉県職員の給与等に関する勧告が行われました。

いずれの勧告も、民間給与との較差等に基づく令和5年度における給与改定を内容としております。

人事委員会を設置していない当町といたしましては、この勧告にのっとり、給与改定に関連する条例の改正について、提案させていただいたところでございます。

【企画空港課】

続いて、企画空港課関係についてであります。従来の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」と連続性のある「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」、いわゆる重点支援地方交付金については、11月29日に成立した国補正予算に計上され、当町へは2億1,010万円（低所得世帯支援枠分1億4,975万6千円、推奨事業メニュー分6,034万4千円）を限度額として交付されることとなりました。内閣府からは各自治体に対して年内の予算化に向けた検討をいただきたい旨の通知

が発出されていますので、早期に重点支援地方交付金に係る町一般会計補正予算案を町議会へお諮りしたいと考えているところです。

次に、成田国際空港周辺対策交付金の普通交付金、地域振興枠及びA滑走路特別加算金につきましては、9月期、3月期として年2回交付されます。今年度の9月期交付額は対前年度同月期と比較して、普通交付金は594万4千円減の2億2,721万8千円、地域振興枠は10万2千円増の1億2,305万7千円、A滑走路特別加算金は同額の1,000万円で、合計584万2千円減の3億6,027万5千円でした。減額した主な要因ですが、普通交付金が、上堺保育所の閉所のほか横芝小学校の改築に伴い、「成田国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律」、いわゆる成田財特法のメリットを生かし、成田国際空港株式会社の助成金よりも財政的に有利な文部科学省の補助金を活用することとしたため、公共施設割の算定対象となる施設が減少したことによるものです。

今後この交付金を活用して、航空機騒音に係る環境対策はもちろんのこと、道路や施設整備をはじめ地域振興に資する施策を実施することで町の活性化に取り組んでまいります。

次に、横芝光インターチェンジ周辺開発につきましては、土地所有者や有識者などを委員とする横芝光インターチェンジ周辺まちづくり推進協議会を9月に設置し、事業化検討パートナーを公募いたしました。その結果、単体企業1社と共同企業体1グループからプロポーザルの参加意向表明がありましたので、今月19日にプレゼンテーション審査を行い優先交渉権者を選定する予定です。事業化検討パートナーが選定されれば、事業手法や現地造成後の土地活用等について具体的な検討が始められるものと期待

しております。

そして、11月28日の議会議員全員協議会にて御説明いたしました。横芝海のこどもの国跡地周辺の活用を探るため、活用検討パートナーの公募作業を進めております。当該跡地の有効活用は、横芝光インターチェンジ周辺開発や、横芝駅周辺開発と並んで、町土地利用ビジョンに掲げた3つの重点戦略のひとつでありますので、プロジェクトの具体化に向けて取り組んでまいります。

【財政課】

続いて、財政課関係についてであります。令和6年度予算につきましては、10月5日に職員に対して予算編成方針の示達を行い、現在は予算要求された各種事業の内容精査作業を行っているところであります。新年度当初予算は骨格予算となりますが、歳入歳出の予算要求額には大きな乖離があり、厳しい予算編成になることが見込まれております。物価高騰の影響が長期化し、先行きを見通すことが依然として困難な状況であります。真に必要な事業に重点的に取り組み、今後の社会経済状況の変化にも対応し得る持続可能な財政構造を確立すべく鋭意努力する所存でございます。

【環境防災課】

続いて、環境防災課関係についてであります。10月22日の日曜日に実施しました「栗山川周辺環境ボランティア」では、参加をいただいた町民の皆様や各種団体、事業所の皆様により、堤防の草刈作業やポイ捨て

ごみの回収作業が行われました。

雨天により、予備日での開催にもかかわらず多くの方々に御参加をしていただくことができました。

町のシンボルである栗山川の環境保全のため、今後も町民の皆様や企業・団体の御協力をいただきながら、美化活動を推進してまいります。

また、11月26日の日曜日に実施した「町内一日清掃」にも、大勢の町民の皆様に御協力をいただき、地域のポイ捨てごみの回収や清掃作業により、町を綺麗にすることができました。

「栗山川周辺環境ボランティア」及び「町内一日清掃」に参加いただきました皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後も町内の環境美化推進のため、御理解、御協力をお願い申し上げます。

【産業課】

続いて、産業課関係についてであります。11月19日に第18回横芝光町産業まつりを開催し、開会式には議員の皆様をはじめ、姉妹町の松田町本山町長、姉妹都市の千曲市小川市長の御列席をいただき、友好都市の光市を含めた各市町の特産品を展示するなど、盛大に執り行うことができました。改めて厚く御礼申し上げます。

令和元年台風15号や新型コロナウイルス感染症の影響により中止が続き、5年ぶりの開催となりました。当日は、好天にも恵まれ約1万7千人が来場し、各ブースに長蛇の列ができるなど、大盛会のうちに終了することができました。

御協力いただきました交通安全協会、防犯協会の皆様をはじめ、山武郡

市農業協同組合、ちばみどり農業協同組合、横芝光町商工会、農業振興会など多くの関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

【福祉課】

続いて、福祉課関係についてであります。国の重点支援地方交付金を活用し住民税非課税世帯等へ、1世帯当たり3万円を給付する「物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金」につきましては、2,598世帯に対して給付を行い、支給率は95.6パーセントでありました。

なお、重点支援地方交付金につきましては、低所得世帯支援枠を追加的に拡大し、1世帯当たり7万円を追加することで、合計10万円の支援を行うことが決定されました。追加の給付金につきましても、対象の方へ早期に届けられるよう準備を進めてまいります。

次に、障害福祉計画についてであります。令和6年度から令和11年度を計画期間とする「第4次障害者基本計画」と、この基本計画の前期の個別計画となる「第7次障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画」の策定を進めております。

本計画は、障害のある方の地域生活を支援するためのサービス基盤整備等に係る目標を設定するとともに、各種サービスの必要量を見込み、その提供体制を確保するための方策について定める計画で、アンケート調査、関係団体等へのヒアリング調査を実施し、障害者計画等策定委員会で御審議をいただきながら進めております。

次に、介護保険事業計画についてであります。令和6年度から令和8年度を計画期間とする「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」

の策定を進めております。

本計画は、団塊の世代が75歳を迎える令和7年（2025年）を控え、高齢者が安心して生活ができるよう各種介護サービスの必要量を推計するほか、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年（2040年）を念頭に、介護サービスのニーズを中長期的に見据え、計画策定委員会である介護保険運営協議会で御審議をいただきながら進めております。

今後、これら2つの計画のパブリックコメントを実施し、広く意見を集約する機会を設けながら、今年度末までに策定いたします。

【社会文化課】

続いて、社会文化課関係についてであります。10月8日に横芝光スポーツフェスタ2023が開催され、さわやかな秋空のもと、約1,100人がふれあい坂田池公園陸上競技場に集いました。初めてのスポーツフェスタでしたが、会場は大いに盛り上がり、スポーツを通じて楽しく過ごすことができました。

スポーツフェスタ2023の準備や運営に御尽力いただいたスポーツ協会をはじめとする関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

次に、11月11日・12日に町民会館と町体育館で行われた町文化祭と図書館で行われた図書館まつりは、数多くの作品展示・芸能発表・イベント等が開催され、2日間で約4,700人の来場者がありました。

【東陽食肉センター】

続いて、東陽食肉センター関係についてであります。11月末現在の

と畜頭数は、豚が69,362頭、牛が3,082頭で、昨年同時期と比較して、豚は7,827頭の増、牛は325頭の増となりました。

豚のと畜頭数につきましては、近年、PED（豚流行性下痢）などの家畜疾病や、猛暑などの影響により、下落傾向にありましたが、本年3月より食肉センターを利用する問屋が、新たに1事業所増えたことにより処理頭数が増加したものです。

引き続き関係者と協力しながら、と畜頭数の確保に努めてまいります。

【東陽病院】

最後に、東陽病院関係についてであります。9月議会定例会において可決承認いただきました損害賠償事案につきましては、令和5年9月21日付けで相手方代理人弁護士を通じて和解契約を締結し、解決金につきましては10月10日に支払いをさせていただきましたので、御報告いたします。

今後このようなことが無いよう、改めて非常勤医師の勤務条件通知書の内容及び手続方法の確認を行い、また、非常勤医師の位置付けの関係につきましても、令和2年4月1日の地方自治法の一部改正で地方自治体職員の任用要件が厳格化された際、「個人との契約」と分類したところでありますが、現在、専門家の意見を聞きながら検討をしているところでございます。最終的に結論を出すまでには今しばらく時間を要しますが、最善となる方法を検討してまいりたいと考えておりますので、御理解を賜りたくお願い申し上げます。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、御説明させていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。